

七二会地区

# 住民自治協議会だより 第9号

平成24年3月15日 発行：七二会地区住民自治協議会 総務・安全・防災部会

## 平成23年度 新たな取り組みと試み ——こんな事に取り組みました——

住民自治協議会体制が本格稼働して2年が経過しましたが、「何をしたの?」「何が変わったの?」と思われている方がたくさんいます。現在の住民自治協議会は創成期であり、自立促進と活性化が重要と考え活動してきました。

そこで平成23年度の活動の中から、今年度初めて取り組んだ事業や試みを報告します。

### 1. 七二会住自協検討委員会創設

課題や改善点を諮問し答申を頂いた。  
(詳細次ページ)

### 2. 活性化検討委員会発足

地域活性化のための14テーマを4分科会で検討した。24年度はできるものから実行を目指す。  
(詳細次ページ)

### 3. 事務局長手当支給が実現

恒例の「元気なまちづくり市民会議」において、住自協の早期自立のために会長を補佐する番頭役の事務局長が必要不可欠であり、その報酬を支給して欲しいと訴え、次年度から120万円支給されることになった。

### 4. 住宅用火災警報器の配布・設置

(社)全国消防機器協会から100個頂き、高齢者等災害時要援護者を優先して配布し、消防団の協力により設置した。(詳細次ページ)

### 5. 七二会農家民泊の会設立

信里地区からの支援要請に応える形でスタート。23世帯が226名の関西の中学生を受け入れた。「七二会農家民泊の会」の発足により、受け入れ世帯・受け入れ数ともに拡大を目指す。

### 6. 東日本大震災・県北部地震義援金募金

総額 781,000円 日赤長野県支部へ

### 7. 「七二会花いっぱい運動」スタート

2年目への準備が進んでいる。  
(詳細次ページ)

### 8. イメージ一新

#### 「ふるさとづくり七二会地区市民運動会」

公民館役員の熱意で、競技種目の刷新・ACパルセイロの選手招聘・パトカーと記念撮影・おいしい豚汁等々随所に創意と工夫があふれた。

### 9. 初めての防災訓練実施

七二会地区自主防災組織連絡協議会が昨年設立され、初めて独自の主催で実施された。

### 10. 初めての公的支援金獲得

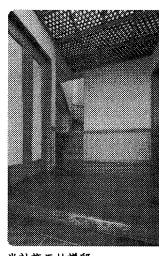
新たな事業を興そうにも財源が限られているため、初めて公的支援金の獲得に挑戦し、長野市の「地域やる気支援補助金」で事業費60万円(七二会花いっぱい運動)を獲得した。  
24年度も県と市の支援金獲得に挑戦する。

### 11. 有害鳥獣対策

個体数の削減が必要だが狩猟に従事できる有資格者が少ない。狩猟免許取得・維持費用を住民(住自協)が負担し、有資格者には汗を流していただく体制とした。有害鳥獣対策委員会に各区から新たに役員1名を加えた。

安心できる家づくり 総合建設業  
**K** 株式会社 酒井工務店

長野市七二会乙2572 TEL(026)229-2139  
〒381-3164 FAX(026)229-2280



いろんな夢聞かせてください  
構想・プランからお手伝いします。

- 新築・増改築・リフォーム
- 外構工事

お気軽にお電話下さい

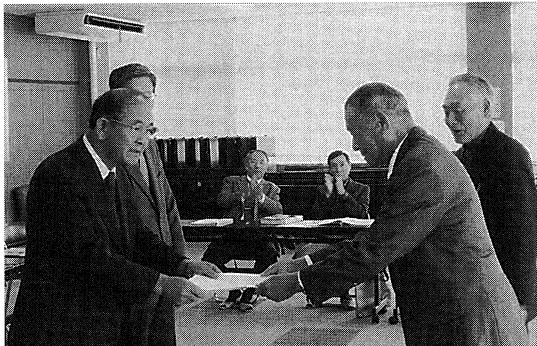
WEB 工友の会会員店

**芝上建設株式会社**

〒380-0961 長野市安茂里小市 1-17-22  
TEL(026)2286414 FAX(026)228-6473  
e-mail: sibagami@janis.or.jp

# 「七二会住自協検討委員会」の検討終る

本格稼働して1年が経過した段階で浮上した課題を早期に解決するために七二会住自協検討委員会を設立し、各区の代表者に検討を委ねました。吉原登委員長の下、9回も真摯な検討を重ねて頂き、11月8日に答申を頂きました。今後は答申を尊重し会則改定及び改善を推し進めます。



吉原登委員長から答申

## 答申による主な成果

- ① 評議委員会（総会）委員として広く住民参加を求める観点から、新たに次の方々が加わることとなりました。有識者、参与、男女共同参画推進員、人権擁護委員、保護司、警察ボランティア。
- ② 自立の促進と円滑な運営のために事務局を設置すると共に事務局長ポストも設けることとなりました。尚、次年度から事務局長手当が支給されることとなりました。
- ③ 部会長が任期1年で退任する場合、翌年度は参与として貢献していただく。
- ④ 地域活性化委員会の専門委員会に、新たに「七二会農家民泊の会」と「七二会花いっぱいの会」を加えました。有害鳥獣対策委員会は独立した委員会としました。
- ⑤ 役員任期（特に区長）は、継続性、実効性から2年間の方が望ましいことを認めながらも踏み切れない状態である。区長2年制については、住民自治協議会に移行されたこの機会に、各区で討議を深めてもうように区長会で要請しました。

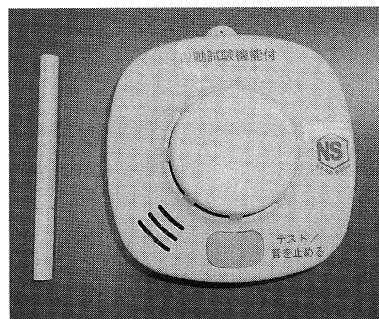
## 主な諮問事項

- ① 今後を睨み改善改革及び望ましい姿や方向性について。
- ② 組織や体制について。
- ③ 会則の見直し点検。
- ④ 課題・問題点のスピーディーな解決方法（仕組み）について。
- ⑤ 部会長が1年交代では継続・実効性に問題がある。
- ⑥ 役員任期2年が守れるように。

## 住宅用火災警報器の取り付け

(社)全国消防機器協会から頂いた住宅用火災警報器（煙感知式）100個については、一人暮らし高齢者など火災時の災害時要援護者を優先して配布、秋の「火災予防週間」に合わせて消防団の皆さん的手により設置いたしました。配布先の選定・配布・設置に当たっては民生委員さん、区長さんのご協力を頂きました。

住宅用火災警報器設置数			
地区	設置数	地区	設置数
1区	12	6区	5
2区	12	7区	9
3区	1	8区	20
4区	11	9区	2
5区	15	10区	12
		合計	99



配布した住宅用火災警報器

## 災害時犠牲者ゼロを目指して

七二会民生児童委員協議会 会長 石坂邦洋

民生児童委員は通常の4月1日スタートの各種役員と異なり3年毎の12月1日に厚生労働大臣からの委嘱を受け、主任児童委員兼務の2名を含む12名の民生児童委員でその任を務めさせて頂いております。七二会に限らず中山間地はどこも高齢化が激しく、人口に対し65歳以上の比率を表わす高齢化率を見ると長野市24.5%に対し七二会は42.1%（23年8月現在）を示しております。しかし、市街部の高齢者と比較し寝たきりや認知症の方が極端に少ないのは喜ばしい限りでございます。

若い世代との別居により（無理をしない程度に）自分で何でもする事が体の活性化に繋がっているのでしょう。とは言え日一日と誰もが歳をとります、歳をとると出来る事は段々少なくなってしまいます。周りの人の手を借りなくてはならなくなるのは例外なく誰にも訪れて参ります。そのような時、必ず地区の民生児童委員に連絡をしてください。状況に応じプライバシーを守る中でそれぞれの行政機関と連絡をとり対応させて頂きます。地域の皆様には地震等一朝有事には地域の絆により犠牲者ゼロを目指し、お力添えを心よりお願い申し上げる次第でございます。

## 地域活性化委員会への提言まとまる

地域活性化委員会 会長 太田 正彦

地域活性化委員会では平成21年より地域の活性化対策として14のテーマを掲げて検討を重ねてきましたが、より多くの方々に参加いただき議論を深めたいと検討委員会を立ち上げました。公募に応じて下さった方や区長さん経験者など40名を超す方々に4つの分科会に分かれて3回にわたって検討いただきました。

次年度は、これらの貴重な提言を具体化するためにプロジェクトチームを立ち上げて実現に向かって取り組んで参ります。皆様の厚いご理解とご協力を願い申し上げます。

### 寄せられた主な提言

- ① 農家民泊事業の推進
- ② 空き家調査のデータベース化
- ③ 交通政策課による出前講座の開催
- ④ 移動購買車の存続と地域商店利用の促進
- ⑤ マレットゴルフ場の維持
- ⑥ 歴史文化財等の研修、神楽フェスティバルの開催
- ⑦ ホームページの開設
- ⑧ 陣場平トレッキングコースの眺望改善

分科会ごとの検討テーマ	
第一	1. 定住人口の増加について（学校存続） 2. 近隣地区との協力・連携について 3. ホームページの立ち上げについて
第二	1. 農産物の加工の出来る施設の整備について 2. 農産物の開発研究・ブランドづくりについて 3. 遊休農地、荒廃農地対策と農業振興について
第三	1. 文化財・史跡・伝統的祭事の継承と保護について 2. 環境保持・景観の維持・里山の整備について 3. スポーツを通じた地域振興について
第四	1. 七二会の日（祭り）などイベントの開催について 2. 住民の足の確保について 3. 故郷サポート会の立ち上げについて 4. 商店（店舗）の維持について 5. 陣場平スカイパーク構想について

## 「ながの花と緑大賞2011」団体の部入賞!!

—瀬脇観世音公園—

瀬脇観世音保存会 理事長 太田 正彦

長野市の公園緑地課が主催する「花と緑のコンテスト2011」に応募したところ大賞をいただきました。お観音様の本堂が新しくなって公園としての整備が始めて40年、まさに瀬脇本郷の皆さんのお手で作られた公園としての面積といい、景観といい、植えてある樹種の多さといい、行き届いた手入れ等、「大賞」に相応しいと信じてきました。この計画を起案し実行に移してきた先人の熱意とそれを着実に継承してきた住民の力に改めて感謝の気持ちでいっぱいです。

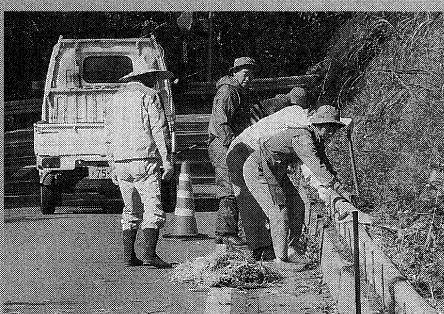


地域力の結晶です

## 「七二会花いっぱいの会」

春に向けて着々と準備

七二会花いっぱいの会 会長 溝口仁一

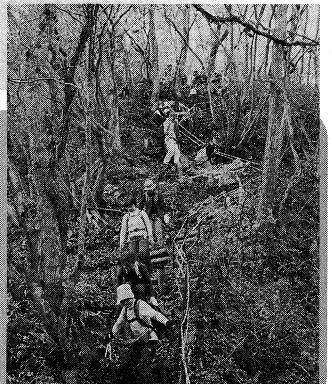


アジサイのベルト花壇づくり

七二会を花で埋め尽くし、心豊かな里にする目的で活動してきました。「花を愛することはもとより、住民の協働作業により絆を強くする」というNHK趣味の園芸講師の矢澤秀成先生の教える下、ルドベキアは種から育てた苗を植え付けたプランターを地区内に設置、アジサイのベルト花壇づくり、瀬脇グランド北面に桜の植栽（3月末予定）など、大勢の皆さんの応援を頂きました。

発足一年目で所期の目的達成には程遠いものでしたが、次年度は更に荒廃地を活用してのフジバカマ（秋の七草・アサギマダラ蝶の生息）の花壇づくり、花の苗の配布などを予定しています。

目的達成のため今後一層のご協力をお願い致します。



## 陣場平山トレッキング大会開催

10月23日、第11回陣場平山トレッキング大会が開催されました。

参加者の多くはリピーターで、毎年参加してくださっている方々が沢山おられました。

萩野城コースは、登り下りの多い体力が必要なコースですが、春日氏の詰め城であったという萩野城址は、自然の要塞だけに眺めは最高で、虫倉山方面、信州新町方面も一望出来、紅葉も見事でした。

参加者には完歩証が発行され、豚汁のサービスもあって楽しい1日となりました。

スタートから10年

## 福祉自動車「あいちゃん号」フル稼働

平成13年7月にスタートした、福祉自動車「あいちゃん号」は、お年寄りや障害のある方の通院などに利用いただき、今では地域に無くてはならない大事な足になっています。

なに愛 ふれ愛  
たすけ愛  
「あいちゃん号」



### ★利用できる人は？

七二会にお住まいの、高齢などでお体の不自由な方。（年齢条件は有りません）

### ★利用できるのはどんな時？

通院・入退院・リハビリ教室・公共機関や金融機関への用事・社会参加活動のための外出。

### ★料金は？

片道600円（事前に利用券を購入頂きます）

### ★利用するには？

民生委員さんを通じて利用申込書を提出頂き、長野市社会福祉協議会の承認を得て、利用会員登録をして頂きます。

実際の利用に際しては、利用日の3日前までに電話予約が必要です。

☎ 229-2701 有線 3033

コーディネーター 峰村・石坂

年 度	利用件数 件	運行日数 日	走行距離数 km	稼 働 率 %	1 日 平 均	
					利用数(件)	走行距離(km)
H13年	479	142	9,895	80	3.4	69.7
H18年	1,140	222	21,606	92	5.1	97.3
H22年	1,435	236	23,326	98	6.1	98.8
H23年	1,261	195	20,332	98	6.5	104.3

(注) 平成13年度は13年7月～14年3月(7月からのスタート)

平成23年度は、23年4月～24年1月迄の数値

利用件数は片道利用を1件とカウント(往復利用で2件)

車は7人乗り

稼働率は、運行日数÷稼働可能日数×100

会員登録数			
地 区	利用会員(名)	地 区	利用会員(名)
1 区	24	6 区	12
2 区	10	7 区	12
3 区	11	8 区	12
4 区	12	9 区	2
5 区	10	10 区	5
		合 計	110
		協力会員	5

(H23.4.1現在)

(協力会員=運転ボランティア)

### 退任のあいさつ

七二会地区住民自治協議会 会長 石坂 和夫

住民自治協議会が本格稼動して2年間、大過なくバトンタッチ出来ることに安堵しています。皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

「元気な七二会」にするために新たな挑戦をしてきました。成就した主なものとして①七二会で初めて公的支援金が獲得できて、「七二会花いっぱい運動」がスタートしました。②事務局長ポスト設置と共に手当ての支給が実現しました。③「中山間地域連絡会」の創設を、13地区に呼び掛けて立ち上げることが出来ました。中山間地域の同じ課題や悩みを解決すると共に、市当局に中山間地域の総意ですと訴えることの出来る組織で、早速次年度の予算増額に成果を上げることができました。

最後に、七二会の発展のために、区長任期2年制の早期実現を訴えて退任の挨拶と致します。

### 七二会のホームページ開設

### 立ち上げにご協力を！

七二会地域の魅力を紹介したり、住自協の活動をお知らせしたり、地区外に住む七二会出身の方々にも地域の様子を伝えたり、皆様の声を載せて、みんなの交流の場にしていきたいと考えています。

立ち上げに協力頂ける方、是非ご連絡ください！！

お待ちしていま～す。

住自協事務局 ☎229-2311 有線3033 山中、宮沢まで



### 編集後記

住民自治協議会が本格稼働して2年が経とうとしています。1年間の皆様のご指導ご協力ありがとうございました。

編集委員：小池義久・植松栄一

宮下弥子・宮沢香織

山中徳子